

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：九州地方整備局 道路部 地域道路課

担当課長名：西川勝義

事業名	主要地方道長崎南環状線 ながさきみみなみかんじょう めがみおおはし ながさき女神大橋道路	事業区分	一般有料 一般国道	事業主体	長崎県 道路公社
起終点	自：長崎県長崎市木鉢町 ながさき きばちまち 至：長崎県長崎市戸町 ながさき とまち			延長	1.9km
事業概要					
本路線は、長崎市大浜町の一般国道202号を起点として同市田上町の一般国道324号に至る幹線道路であり、長崎市南部の環状道路を形成する延長8kmの地域高規格道路である。					
事業の目的、必要性					
本路線の整備は長崎市南部地域の慢性的な交通渋滞の改善と長崎港によって分断されている長崎西部地域と南部地域の連携強化を図ることを目的としており、これにより、住民生活の利便性の向上や、産業・経済活動の活性化に大きく寄与するものである。					
特に、長崎港を大きく跨ぐことから便益が大きく、また、質の高い交通サービスを提供することができる道路となる。このため、有料道路制度を活用することで、道路整備をより早く効果的に展開し、かつ、長大橋に対する維持管理体制をより確実なものとする。					
全体事業費	345億円（うち有料事業費10億円）	計画交通量	3,700台／日		
費用便益比	B/C 2.0	総費用 事業費： 維持管理費：	339億円 337億円 2億円	総便益 走行時間短縮便益： 走行費用減少便益： 交通事故減少便益：	680億円 608億円 51億円 21億円
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善等） 物流効率化の支援（重要港湾長崎港へのアクセス向上） 都市の再生（広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路の形成等） 災害への備え（緊急輸送路（R202、R499）が通行止めになった場合の代替路線を形成等） 					
他11項目に該当					
関係する地方公共団体等の意見					
女神大橋を中心とした当路線は、都心部の渋滞緩和、地域産業・経済の活性化のために不可欠な道路であることより、長崎市等関係1市7町の首長と議会議長で構成される女神大橋建設促進協議会から、平成15年5月12日に早期完成の要望を受けている。					
事業概要図					